

町会報

えひめ

2015
10
Vol.79

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318

© 竹谷隆之／鬼北町



全国の自治体の中で唯一、「鬼」がつく町として取り組んでいる「鬼のまちづくり」。平成27年2月1日、「鬼王丸」はそのメインとして、道の駅森の三角ぼうしに設置されました。
世界的に有名な造形作家・竹谷隆之氏が、原画作成から模型製作までを手がけて完成した、全長約5メートルもの「鬼王丸」。肩に、町の特産品である「キジ」を乗せた「鬼王丸」は、「恋愛」「学業」「金運」の3つの願いを叶えると言われています。

鬼北町「鬼王丸降臨」 おにおうまる



Contents

各町自慢！	2～3	随想 池田洋助内子町議会議長	6
議長会第2回臨時総会	4	一筆	7
町村議会広報研修会	4	10月の行事	7
第56回四国地区町村議会議長会研修会	5	編集後記	7
町村監査委員全国研修会	5	全国町村議会議員団体医療保険	8

各町 自慢!



伊方町
「メロデー道路」

鬼北町

「広見川」



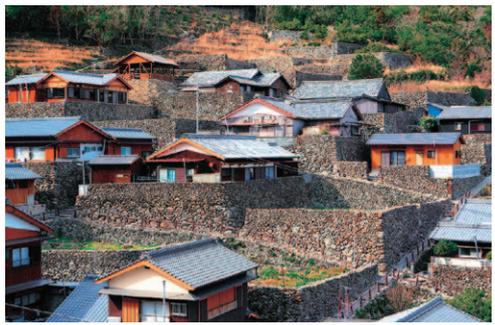
愛南町

「石垣の里・高茂岬・宇和海展望タワー」



松野町

ゆずりは
「遊鶴羽の棚田」





久万高原町 「岩黒山のアケボノツツジ」

上島町

「桜とつつじに包まれる積善山」



松前町 「はだか麦アート」

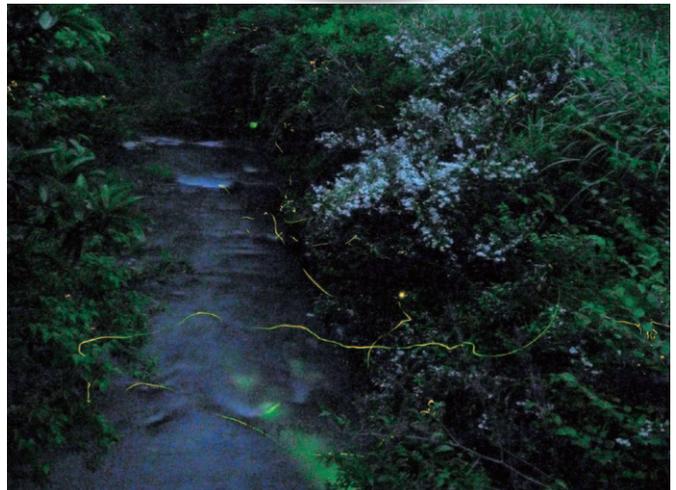
現在、発行している会報の表紙のテーマは「各町自慢」です。
 9町を一回りしたので、あらためて一覧にしてみました。
 こうしてみると、各町には魅力あるイベントや綺麗な景色がたくさんあるんですね。
 灯台もと暗し。あらためて愛媛県内の各町を再発見しようです。
 みなさん、町を歩いてみましょう。



内子町 「泉谷の棚田」

砥部町

「ほたるの乱舞」



会長に原博彦氏(上島)を選出

議長会第2回臨時総会

愛媛県町村議会議長会は、9月19日自治会館において「平成27年度第2回臨時総会」を開催した。

会議は、次のとおり進められた。

1 開 会

2 あいさつ 山下副会長

【新議長紹介】岡井松前町議長

3 会議録署名人の指名

山下副会長が議長となつて次のとおり指名した

高橋久万高原町議長

松田鬼北町議長

4 報 告

(1) 行事関係について

(2) 会長の退任並びに会長職務代理者の就任について

(3) 議長の異動について

以上の3点について事務局から説明があり、一同了承。

5 選 挙

会長の補欠選挙について事務局から、会長の退任に伴い

補欠選挙を行うものであるとして選出方法や規約運用内規について説明。

選挙の結果、満場一致で原上島町議長を会長に選出した。

〈新会長〉

会 長 原 博 彦

(越智郡上島町議長)

なお、任期は平成27年9月19日から平成29年6月2日までの残任期間。

6 協 議

(1) 愛媛県市町総合事務組合議会議員について

事務局から説明があり、原会長を選出することに決定した。

(2) 第59回町村議会議長全国大会について

(3) 四国四県町村長・議長大会について

(4) 第56回四国地区町村議会議長会研修会について

(5) 全国町村議会議長会表彰について

(6) 平成27年度議長研修(市町村アカデミー)について

(7) 次回全員協議会について

事務局から、それぞれ説明があり、一同、了承した。



会 長
原 博 彦 氏

町村議会広報研修会

開かれる

上島町・久万高原町・

松前町議会から18人が参加

全国町村議会議長会主催による、「平成27年度町村議会広報研修会」が10月20～21日の2日間にわたり、東京都のシェーンバツハ・サポーで開催され、全国の議会広報編集委員等(約1,000人)が出席した。

この研修会は、議会活動に対する住民の関心と理解を深めるため、議会広報実務担当者を対象とした研修及び意見交換の場を設け、議会広報の発展に資することを目的に、毎年

開催されている。

研修会の1日目は、「議会広報紙の文章―『伝える広報』から『伝える広報』へ―」について、広報コンサルタントの小田順子氏に、「思わず手にとる読みたくなる議会だよりを目指して」について、地域活性化センター広報室長 月刊「地域づくり」副編集長 島田千鶴氏が講演があった。

また、2日目には、議会広報サポーターの芳野政明氏による「優良議会広報クリニック」が行われた。

なお、本県からは上島町議会、久万高原町議会及び松前町議会の広報編集委員ら18人が参加した。研修日程は次のとおり。

平成27年度 町村議会広報研修会日程

■10月20日(火)

第1日目

◎講 演

「議会広報紙の文章―『伝える広報』から『伝える広報へ―』

広報コンサルタント

文章改善コンサルタント 小田 順子 氏

「思わず手にとる 読みたくなる 議会だよりを目指して」

地域活性化センター 広報室長

月刊「地域づくり」副編集長 島田 千鶴 氏

■10月21日(水)

第2日目

◎優良議会広報クリニック

議会広報サポーター

芳野 政明 氏



第56回四国地区町村議会議長会研修会を開催 四国地区町村議会議長会

恒例の四国地区町村議会議長会研修会が、今年も徳島県当番により、10月23日徳島グランヴィリオホテルで開催され、四国各地から町村議会議員ら約490名（本県関係は123名）が出席し盛大に開催された。

研修会は、定刻午後1時に開会。はじめに四国地区会長である株田徳島県会長が開会の挨拶を述べた後に、自治功労者の表彰に入り、町村議会議員として19年以上在職し、地方自治の振興に寄与された4名の方々に對する四国地区町村議会議長会表彰が行われた。



次に講演に入り、ジャーナリストで共同通信客員論説委員の後藤謙次先生から「日本はどう動いているか」、特定非営利活動法人グリーンバレー理事長の大南信也先生から「神山プロジェクトー創造的過疎から考える地方創生」と題する講演があり、これを聴講。



特定非営利活動法人グリーンバレー理事長 大南 信也先生

最後に次期当番県の鈴木香川県副会長が閉会のことばを述べ、午後4時50分に閉会した。

町村監査功労者表彰式 町村監査委員全国研修会

全国町村監査委員協議会主催による「町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会」が、10月7～8日に東京メルパルクホールで開催され、全国から1,500人余の関係者が参加して盛大に開催された。本県からは27名が参加。

表彰式では、飛鳥会長（山形県最上町監査委員）のあいさつに続いて、監査委員として7年以上在職し功労のあった方71人、監査事務職員として10年以上在職し功労のあった方5人の合計76人が表彰された。

続いて、総務大臣（代理）、藤原全国町村会長及び飯田全国町村議会議

長会長からの祝辞の後、受賞者を代表して舩田徳島県那賀町監査委員が謝辞を述べた。

引き続き開催された全国研修会では、まず、「地方創生」政策下の町村を取り巻く環境」と題して、立命館大学教授の平岡和久氏が、次いで「効率的監査の執行と監査責任」と題して、公認会計士の池田昭義氏の講演が行われ、1日目を終了。

2日目は、「地方公共団体監査制度と監査委員の役割」と題して、日本大学商学部長小関勇氏の講演があり、2日間の全日程を終了した。

なお、1日目の研修終了後にメルパルク会館で意見交換会を実施し、監査委員相互の交流を深めた。

平成27年度町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国研修会日程

場所：メルパルクホール東京

月日	時間	プログラム	
10/7 (水)	12:00～13:00	受付	
	13:00～13:05	会長あいさつ	全国町村監査委員協議会会長
	13:05～13:30	町村監査功労者表彰 表彰状授与 来賓祝辞	受章者代表 ○総務大臣 会長 ○全国町村議会議長会会長 受章者代表
		受章者代表謝辞	受章者代表
	13:45～13:50	開講あいさつ	全国町村監査委員協議会副会長
10/8 (木)	13:50～15:10	「地方創生」政策下の町村を取り巻く諸問題	立命館大学教授 平岡 和久 氏
	15:20～17:20	効率的監査の執行と監査責任について	公認会計士 池田 昭義 氏
	9:30～11:30	地方公共団体監査制度と監査委員の役割について	日本大学商学部長 小関 勇 氏
10/8 (木)	11:30～11:35	閉講あいさつ	全国町村監査委員協議会副会長



随想

「節目の年」

内子町議会議長 池田 洋助



今年、戦後70年の節目の年であり、至る所の冒頭のあいさつに70年という言葉が聞きました。内子町も今年2月に合併10周年記念式典が開かれ、その後伊方町の合併10周年、合併のなかった松野町では町制60周年記念式典とご案内をいただき、出席いたしました。

また、内閣総理大臣の安倍晋三自由民主党総裁から「立党60周年記念式典」の案内状もいただきました。（参加しておりません。）加えて、国際協力機構から「青年海外協力隊発足50周年記念式典」の案内がありました。これも参加はいたしていません。今週末には地元のリオンズクラブの「創立50周年記念式典」があります。

私も51歳になったところですが、こんな周年の当たり年に議長にならしていただいたのは、何かの因縁で

はないけれども少々不思議な感じがしているところではあります。

25年前に青年海外協力隊でバプアニューギニアから帰国した時に、東京で「帰国カウンセラー」を受け、「日本は村おこしブームに入りました。帰国後は地元地域で地域づくり、ひとつぐりに励んでください。」と言われたので、強いカルチャーショックを今でも覚えています。途上国の発展のために鋭意努力したけれども、日本の村おこしはこれから始まるのか、時代錯誤になったような気がいたしました。

あれから25年、「日本は人口減少社会を迎え、地方創生元年と位置づけ、地方が消滅するのをいかに食い止めるのか知恵と汗を出して下さい。」と声高に叫ばれているのは、誰のせいなのであるのか。

「ゆとり教育」「週休2日」「バブル崩壊」「デフレ時代」「中国の台頭」「テロとの戦い」「原発事故」「安全保障」「TPP」など、戦後日本が長年にわたり、途上国のために経済協力・技術協力・文化交流をすすめていたものが崩れていくような、希望ある明るい未来をどう描けばいいのか。政治がもっとしっかりとしたビジョンを打ち出さないで、ポピュリ



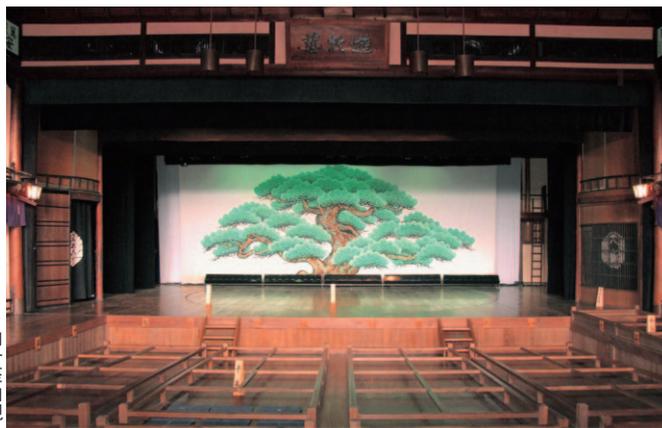
▲じゃばら



▲ソーセージ詰め合わせ



▶ 泉谷の棚田



▶ 内子座内観

ズムに流されてきたことが大きな原因であることは間違いないと思います。これからの5年、10年いや100年後の世界、日本がどの立ち位置で

進んでいくのか、将来の子どもたちにどんな社会を残せてやれるのか。原点に返って今までの「節目」を先人たちのように創れるか、まさに正念場であるのでないだろうか。



食料は自前で

朝夕のひんやりした空気。コオロギが、秋の音色を奏でる。山々の紅葉は段々と下がって来る、北海道からは、早くも積雪の声。

T P P (環太平洋連携協定) 交渉は、10月5日アトランタで開催の閣僚会合で大筋合意した。

日本は、農業産品・工業製品合わせた関税撤廃率が95%。相対する11か国は約100%。わが国の主食コメについては、米国・オーストラリアからの無関税特別枠7万8400トン輸入が新設された。オレンジは段階的に撤廃。聖域5品目のうち「例外を確保」して3割の品目が撤廃対象。農林水産物品目のうち81%の関税が撤廃。工業製品の輸出では、11相手国に品目ベースで86・9%撤廃最終的には99・9%が撤廃となる。しかし早急な撤廃を求めている米国への自動車関税については、25年先になつてから完全撤廃となる。本県特産のタオルは撤廃となった。

さて、世界が常に連係した動き、現代の国際社会にあっては、しかたない社会の仕組みであるうけれども、関税撤廃により全ての消費者が、農産物を安価に手に入れられると諸手を挙げるであろうか。

「食料の安全・安心」に敏感な日本

人にとつては、大きな不安感があることは拭えない。要は、なお一段と食料輸入の安全水際作戦を関係機関が、強化徹底することに尽きる。

方や国内生産者は、「安全・安心」な作物作りに力を入れ、高品質の価値で商品化し、勝負することである。国内の価格は、品質で十分消費出来る。国外に対しては、グローバル農業企業化することにより、将来の活路は大きく進展するであろう。

しかし、食料については「自給率引き上げ」をこの欄で何度となく取り上げてきた。食糧を他国に依存する事は問題である。食糧の輸入は、今や異常気象による危惧、また、何事が発生時には、最後は輸出国の裁量・サイドで決められるものである。

今日、世界には、倫理観のない自国利益誘導操作・戦略を国是?とし、国際機関の利用にまで触手を伸ばすような様相の国が見え隠れする。将来「食糧」が、軍事力を背景に、操作経済力の下ではさらに、国際秩序を失いかねず、混乱を起す起因になる事は必至。

主義・民族・宗教に絡む争いが、歴史をみても皆無とならない現実の国際社会である。「食糧」「水」は、まづ自前が望ましい。今回の合意を機に食糧の自給率引き上げを最優先で。

(T)

「人間はカメレオンだ。その天性、法則によって、終始行く場所の色をおびる」

(マーク・トゥエーン 米国の作家)

10月のイベント

- ▽1日 宝くじの女神来局、全国市町村水産業振興対策協議会理事会、平成27年度中国・四国消防補償等事務連絡会議
- ▽2日 愛媛サイクリングの日推進協議会、自治労愛媛県本部からの要望
- ▽5日 東日本大震災被災市町村への人的支援に係る被災三県の要請活動、愛媛県自治会館等共同管理組合消防避難訓練実施
- ▽6日 第63回愛媛県社会福祉大会
- ▽7日 平成27年度地方行政講習会(8日まで)、平成27年度町村監査委員功労者表彰式並びに町村監査委員全国研修会(8日まで)
- ▽8日 全国過疎問題シンポジウム2015 in かがわ(全体会・交流会)(9日まで)、第79回中央教育審議会生涯学習分科会
- ▽13日 市町村議会事務局職員研修(国際文化アカデミー研修受講)(15日まで)
- ▽14日 全国町村議会議長会都道府県会長会、(一財)全国町村議員会館臨時評議員会、愛媛県建設業審議会、(公財)愛媛県市長振興協会立ち入り検査
- ▽15日 平成27年度地方議会活性化セミナー
- ▽19日 平成27年度えひめ愛フード推進機構第2回幹事会
- ▽20日 平成27年度町村議会議会広報研修会(21日まで)、平成27年度「えひめ移住交流促進協議会」第2回総会
- ▽21日 第3回愛媛県人口問題総合戦略推進会議
- ▽22日 全国山村振興連盟理事会
- ▽23日 第56回四国地区町村議会議

- 長会研修会並びに平成27年度第2回町議会議員研修会、内外情勢調査会合同懇談会、全国町村会政務調査会行政委員会、同理事会・都道府県会長会・政務調査会各委員会
- ▽24日 平成27年度「小・中学生ふるさと学習作品展」表彰式
- ▽27日 第24回愛媛農林水産賞贈呈式(講演)
- ▽28日 愛媛県農業会議10月定例常任会議員会議、平成27年度愛媛地方務務協議会
- ▽29日 四国四县市町村振興協会事務連絡会議、平成27年度消防団員等公務災害補償等全国研修会
- ▽30日 平成27年度地方財政計画等に関する研修会

編集後記

見上げてみると、碧く透きとおった空が高く広がっています。いつの間にかあの厳しい暑さから、さわやかな空気と日差しへ。そんな季節の移ろいを感じながら、子供の頃に聞いた童謡を思い出しています。

「♪まっかだな まっかだな
つたの葉っぱが まっかだな
もみじの葉っぱもまっかだなり」
明日から霜月、神帰月。もう冬隣なんですね。

前にも記したんですが、おいおいと物事に対する執着心が薄れてきています。近ごろはとくに甚だしく、「まあ、いいか」と流してしまいうことが多くなってきました。めぐりくる季節をかぞえながら、湯加減が変わってきたのでしょうか。不思議です。焼酎とお湯の加減は同じなのに、まあ割合なんていい加減で、どうでもいいんですけどね、ええ。

全国町村 議会議員 団体医療保険

新・団体医療保険(医療保険基本特約・疾病保険特約セット団体総合保険)

【保険期間】平成28年1月1日午後4時から1年間

「病気」を補償し、ご安心をお届けする制度です。



安心の団体医療保険 5つの特長

1 「病気」を補償します!

- 病気による入院・手術を補償します。三大疾病(がん・急性心筋こうそく・脳卒中)となった場合の補償もセットできます。
- 病気による入院は、日帰り入院から補償します(注1)。

また、1回の入院につき120日限度、通算1,000日まで補償します。

4 お手続きは簡単です!

- ご加入の際、医師の診査は不要です。簡単な告知で加入できます(注2)。
- 保険期間は1年間です。以降1年ごとに自動継続となりますので、お手間が掛かりません(注3)。

2 団体割引30%の、割安な保険料です!

ご加入年齢 満60歳~満64歳の場合(A型にご加入いただいた場合)

疾病入院保険金 1日につき	重手術の場合 入院保険金日額の40倍	23,070円
5,000円	重手術以外の場合 入院中の手術:入院保険金日額の20倍 外来の手術:入院保険金日額の5倍	

(保険期間1年、年払、団体割引30%適用)

**5 無料の健康・介護相談サービス
(損保ジャパン日本興亜・アシスタント
ダイヤル)をご利用いただけます!**

3 議員・退職議員の皆さまのための制度です!

- 議会議員を退職後も、継続して加入できます。
- 議員の皆さまの配偶者も加入できます。
- 満79歳(保険始期日時時点の満年齢)まで加入できます。

(注1) 日帰り入院とは、日帰り手術のため1日だけ入院と同一ような形で病室を使用した場合などのことをいい、「入院料」の支払いの有無で判断します。

(注2) 加入申込書および被保険者健康告知書の内容により、お引き受けをお断りしたり、お引き受けの条件を制限させていただくことがあります。

(注3) 本制度は保険期間の中途までのご加入はできません。

※このポスターは概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜までお問い合わせください。

【保険契約者】
全国町村議会議員互助会

【取扱代理店】
株式会社 まちむら
〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地 全国町村議会館3階
TEL 03-3264-6830 FAX 03-3264-8308

【引受保険会社】
損害保険ジャパン日本興亜株式会社
団体・公務開発部 第三課
〒100-8965 東京都千代田区霞が関3-7-3
TEL 03-3593-6456 FAX 03-3593-6753

【損害保険ジャパン日本興亜株式会社は、損保ジャパン日本興亜グループが2014年9月1日に合併して誕生した会社です。】